

年度	研究室	種類	名前	題目
2018	持田	修論	本間	列植樹木の樹冠形状、配置間隔が歩行者空間の温熱快適性に及ぼす影響の分析と樹木モデルの改良
			山本	気候変動による都市の熱収支構造変化の将来予測
		卒論	石川	実在する市街地を対象とする市街地形状パラメータと環境との関係の分析
			小林	列植樹木の配置間隔と蒸散が歩行者空間の温熱環境に及ぼす影響に関する数値解析
	小林	修論	布川	気候変動と高齢化によって増大する将来の熱中症リスクの予測とその要因分析
			會田	密閉型湿式デシカント空調システムの開発—実験及び解析による最適な中空糸膜及びシステム制御方法の検討—
		卒論	今田	日光を積極的に利用するワークプレイスにおける居住者の行為と視線行動によるグレア感リスク評価に関する研究
			社本	グリーンハウスにおける日射熱フロー分析及び環境制御手法に関する研究
	後藤	修論	荒田	非結像光学を用いた固定型透明採光ルーバーの開発に関する研究
			伊勢	太陽光を用いたパッシブ潜熱交換器の開発に関する研究
		卒論	遠藤	原発事故被災地における放射線詳細実測及び解析による建築空間のγ線空間線量率低減手法の検討
			菅原	温湿度環境曝露が皮膚含水率に及ぼす短期的影響・長期的影響に関する研究
持田	修論	菅原	人体の詳細計測に基づく体温の数値シミュレーションモデルの改良	
		塚原	顔周辺への送風が執務者の覚醒・作業効率に及ぼす影響に関する研究	
	卒論	牛	Study on Numerical Simulation and Physiological Mechanism of Blood Pressure/Blood Flow Rate Changes Resulting from Changes in Ambient Temperature and Posture	
		我孫子	室内温湿度および季節変化が皮膚乾燥におよぼす影響に関する被験者実験	
2017	持田	修論	今泉	顔周辺への冷気流が覚醒状態に及ぼす影響に関する研究 — 常時送風・手動選択送風・周期的送風の比較 —
			穴倉	人体の詳細測定による低温曝露及び姿勢変化時の非定常生理反応の把握
		卒論	新井	歩行する人間が経験する温熱環境の変化を考慮した樹木配置計画に関する研究
			河西	WRFとLESを結合した高精度メソ・マイクロ気象—貫解析手法の開発と実市街地における温熱環境の将来予測
	小林	修論	瀧澤	実在する市街地を対象とする移流・乱流拡散性状の評価—数値表層モデルDSMを用いた市街地の再現とこれを対象とするLES解析—
			五十井	屋外歩行者空間の温熱環境と人体生理量の同時測定
		卒論	大場	屋外歩行者を対象とした人体熱生理モデルの精度検証と実市街地を対象とした都市温暖化適応策の評価
			小野田	海風により変化する広域の温湿度分布と市街地上空の気流性状の時系列変化の同時計測—温湿度の多点同時測定とドップラーライダー計測に基づく分析—
	後藤	修論	高田	市街地形状パラメータと対象市街地内の風通し及びその風下市街地の環境への悪影響との関係に関する研究
			本多	原発事故後の建築周囲の放射能汚染状態と屋外ガンマ線環境場の形成メカニズムに関する研究
		卒論	日浦	通電再生型デシカント空調の実現に向けた除湿エレメントと通電制御手法の開発
			村越	中空糸膜式湿式デシカント空調システムにおける膜の透湿性能の同定と実用化を前提とした数値解析に関する研究
持田	修論	山守	原発事故被災地の建築空間を対象とした放射線解析における仮想線源モデルの開発	
		中島	原発事故被災地における空間放射線ベクトル場の特性に関する研究	
	卒論	松田	PEDOT/PSSを用いた通電再生型デシカント空調における除湿エレメントの最適化に関する研究	
		眞幡	夏季のグリーンハウス内における日射反射材と置換空調による栽培域温度制御に関する研究	
小林	修論	近藤	在室者の覚醒状態および作業効率を向上させる非定常・局所冷却空調方式に関する研究	
		宇都宮	身体冷却および姿勢変化に対する人体生理反応の実験的検討	
	卒論	八島	温湿度環境曝露と皮膚含水率の関係性に関する研究	
		胡	Method for Predicting Seasonal Outdoor Thermal Environment and Building Cooling Load	
2016	持田	修論	阿藤	LES詳細解析に基づくRANS型の都市Canopyモデルの評価
			市林	樹木の蒸散量に影響を及ぼす要因と蒸散による歩行者空間における気温低減効果の影響範囲の分析
		卒論	長谷川	熱中症発症リスクに関わる歩行者の生理量の予測手法の開発とこれに基づくクールスポットの配置計画
			本間	樹木による歩行者空間の各温熱要素の変化が温熱快適性に与える影響の分析
	小林	修論	山本	疑似温暖化手法を用いたWRFによる気候解析結果に基づく将来の熱中症リスクの評価
			弥富	導電性高分子ポリマー(PEDOT/PSS)を用いた通電再生型デシカント空調に関する研究
		卒論	澤田	建築的省エネ手法の導入による自然エネルギーを利用したグリーンハウスに関する研究
			渋谷	日光利用におけるマイナス要因の定量的評価に関する研究
	後藤	修論	會田	中空糸膜式湿式デシカント空調における除湿液の状態による膜の透湿及び熱特性に関する研究
			今田	透明材料による屈折と全反射を用いた固定型採光装置に関する研究
		卒論	社本	サステナブル建築の手法を用いた夏季のグリーンハウスにおける栽培域温度管理技術に関する研究
			寺山	体温・血圧・血流量を予測するための人体シミュレーションモデルに関する研究 —物理モデルの改良と生理モデルの構築—
2015	持田	修論	古川	在室者の覚醒状態および作業効率を向上させる空調方法に関する研究 —室温変動制御および呼吸域温度制御による効果の検討—
			高橋	砂利を蓄熱体としたヒートポンプ式床下蓄熱暖房システムの暖房効率に関する研究
		卒論	岡田	乾燥感防止のための皮膚含水率予測に関する研究
			菅原	人体の詳細測定による高温高湿条件下における温熱生理反応の把握
	小林	修論	塚原	呼吸空気温度が覚醒状態及び作業効率へ及ぼす影響に関する研究
			弓野	都市温暖化緩和・適応策の効果分析のための温熱環境予測・評価手法の開発
		卒論	内田	放射・対流解析に基づく都市温暖化対策のさらす効果の3つの観点からの定量化と分析
			加藤	CFDを用いた積雪寒冷都市における建物配置計画に関する基礎的研究
	後藤	修論	東海林	領域気象モデルWRFによる2000年代と2030年代夏季の東京を対象とした猛暑による熱中症発症リスクの評価
			渡部	都市Canopyモデルの開発に必要な乱流統計量取得のためのLESによる詳細解析—乱流エネルギーの生産に関わる諸量推定法の提案—
		卒論	新井	街路樹の形状や葉の密度が歩行者空間の温熱快適性に及ぼす影響の分析
			河西	領域気象モデルWRFを用いた気候解析に基づく仙台における将来の熱中症リスクの評価
持田	修論	佐々木	非結像光学を用いた二種類の採光装置の組み合わせによる省エネと快適性を両立させる固定型採光技術に関する研究	
		田中	PCMを利用した自然エネルギーによる変温管理を可能とするグリーンハウスに関する研究	
	卒論	何	換気シャフトを有する高層建築における合理的な自然換気計画及び制御方法に関する研究	
		日浦	デシカントロータに用いる新たな有機系材料の非定常吸放湿性能測定と数値解析による検討	
小林	修論	村越	中空糸膜式液体デシカント空調システムにおける除湿液の最適状態に関する研究	
		坂本	体温および血圧・血流量を予測する数値人体モデルに関する研究—室温および姿勢が人体に及ぼす影響の解明とモデル化—	
	卒論	柳田	在室者の覚醒状態と作業効率を向上させる室温変動制御法に関する研究	
		近藤	急な上昇と緩やかな下降を組み合わせた室温の周期的変動が覚醒と作業効率に与える影響に関する研究	
2014	持田	修論	高野	Street Canyonにおける屋根勾配の変化が気流性状に及ぼす影響の分析—RANSを用いた屋根勾配のパラメトリックスタディとLESを用いた渦構造の分析—
			環貫	都市環境を対象としたLESのためのスカラー変動を考慮した人工的な流入変動風生成手法の検討
		卒論	切石	領域気象モデルWRFによる2030年代の夏季と冬季の仙台を対象とした近未来標準気象データに基づくクリマアトラスの作成
			阿藤	樹木Canopyモデル構築のための実測に基づく樹木群落内の乱流統計量の分析
	小林	修論	市林	樹木の蒸散量の時間変化とその気温低減効果の影響範囲の分析
			長谷川	屋外移動実測に基づく温熱環境条件と生理量の関係の分析と人体熱生理モデルの精度検証
		卒論	森谷	液体デシカントを用いた除湿空調用中空糸式調湿膜ユニットの研究
			弥富	ロータ式デシカント空調システムにおける除湿・再生スピードに関する研究
	後藤	修論	澤田	PCMを利用したパッシブ温度管理型グリーンハウスの開発
			渋谷	太陽軌道を考慮した非結像光学に基づく固定型採光装置に関する研究
		卒論	大竹	中国都市部における居住環境と児童のアレルギー性疾患との関連性についての調査研究
			千葉	循環系の詳細モデルを導入した熱的健康被害防止のための数値人体モデルの開発
2013	持田	修論	平松	在室者の覚醒状態を媒介とした温熱環境と作業効率の関係に関する研究
			寺山	室温や姿勢が異なる条件下における人体生理量の測定と人体熱モデルによる予測との比較
		卒論	古川	室温変動の時間変化率及び変動幅の違いが在室者の覚醒状態に及ぼす影響に関する研究
			大多和	領域気象モデルWRFによる2030年代の仙台を対象とした都市気候予測
	小林	修論	濱田	暑熱環境下の市街地歩行者空間における健康被害発生リスク評価手法の提案とハザードマップの作成
			胡	Optimal Building Arrangements Considering Energy Consumption under Different Climate Conditions
		卒論	李	Proposal of A New Urban Environment Assessment System combining Urban Expansion Prediction with WRF Simulation
			内田	緑化・高反射化のさらす冷房負荷削減・ヒートアイランド緩和・都市温暖化に対する適応の各効果の定量化
	後藤	修論	加藤	降雪期間の平均風向・風速の変動を考慮したCFDによる建物周辺の積雪深予測手法
			渡部	一般化Canopyモデル確立のためのLESデータを用いた一様ラフネス群内における諸パラメータの推定
		卒論	芳岡	非結像光学を用いた固定式採光ルーバーに関する研究
			佐々木	非結像光学を用いた固定型採光ダクトに関する研究
持田	修論	田中	PCMを用いた開口部におけるパッシブな温熱負荷抑制手法に関する研究	
		北澤	高室温に対する在室者の生理・心理反応とその季節差に関する研究	
	卒論	坂本	室温および姿勢の違いが血流量・血圧に及ぼす影響とその予測に関する研究	
		柳田	室温の上昇・下降が在室者の覚醒状態に及ぼす影響に関する研究	

※敬称略。2012年以前の題目については今後掲載予定。